



日時：2024 年 12 月 19 日（木）19:00～20:30

会場：

出席理事：赤木 禎治、石津 智子、稲井 慶、今井 靖、岩田 祐輔、上村 秀樹、大内 秀雄、落合 亮太、小野 博、坂田 泰史、坂本 一郎、庄田 守男、立野 滋、辻田 賢一、照井 克生、籾 義仁、兵藤 博信、平田 康隆、平松 健司、水野 芳子、三谷 義英、宮崎 文、八尾 厚史、山村 健一郎、吉松 淳（25 名）

欠席理事：榎本 淳子、笠原 真悟、桂木 真司、齋木 佳克、塩瀬 明、新川 武史、瀬尾 由広、先崎 秀明、長坂 安子、中埜 信太郎、檜垣 高史、安田 聡、山岸 敬幸、（13 名）

監事：松尾 浩三、森 善樹

顧問：市田 露子、丹羽 公一郎、松田 暉(欠席)

1. 開会

理事の過半数が出席したため、理事会が成立し審議を行った

2. 報告事項

報告事項 1：前回議事録報告（担当：赤木理事）

報告事項 2：ACHD 手術手技研究会について（担当：塩瀬理事/代理 赤木先生）
1/11(土) 14:30-16:00 に開催することが報告された。

【資料 1】

報告事項 2：各委員会委員長より報告（各委員長）

・将来構想委員会（稲井理事）

来年理事に 4 人の欠員が出る予定であり、その際に新理事の募集を行う予定。
代表理事については新しい理事会が立ち上がってから選挙を行う。

・学術委員会（稲井理事）

教育部会（山村理事）

第 32 回セミナー、2025 年 5 月 25 日(日) ウェビナー予定

YIA 選考部会（八尾理事）

前回報告済

学術企画部会（檜垣理事）

HLHS のセッションを設ける予定

研究部会（石津先生）

60 分の研究部会セッション。最近採択された 4 つ目の課題(筑波大学 大澤匠先生、J-ROAD レジストリを用いてダウン症の手術リスクを調査)を含め発表が行われる予定。

・学会編集委員会（坂本理事）

専門医試験直前の駆け込み投稿は避けて、早めの投稿を。

・専門医制度委員会（石津理事）

暫定専門医特別措置承認及び専門医への移行(別記)

試験問題作成部会（宮崎理事）

今後の作業過程の確認。今年も問題を作成中。ファーストブラッシュアップは 2 月末、セカンドブラッシュアップは 5 月末に終了の予定。

専門医認定部会（立野理事）

専門医試験日程の確認

2025 年 9 月 15 日(祝) TKP 品川カンファレンスセンター-ANNEX

修練施設部会（八尾理事）

総合・連携修練施設新規認定・更新について(別記)

総合修練施設構成者基準について

・移行医療・専門医制度普及委員会（三谷理事）

脳卒中中心臓病総合支援センターの好事例等を集積していきたい。

・倫理委員会（宮崎理事）

特になし

・保険委員会（小野理事）【資料 2】

令和 8 年度診療報酬改定について

成人移行支援連携指導料 1(小児医療機関), 2(成人医療機関)

ACHD 女性妊娠カウンセリング加算

を申請予定。

・移植委員会（齋木理事）

発言なし

・渉外委員会（赤木理事）

5月にマレーシアで行われた APSACHD symposium 参加した。

マレーシアでも循環器学会で毎年 ACHD を扱うことになった。

韓国以外の国も循環器内科を巻き込んでいきたい

2025年12月 World Congress が香港で開催予定。

日本肝臓学会、小児循環器学会と3学会合同での FALD 診療の手引きがほぼ完成。1月の大内先生の学会で骨子を発表、5月に書籍発刊予定。

・広報交流委員会(山村理事)

ACHD TIMES も順調に発刊されている。若手医師の間でも交流会の発案があるなど活発な動きあり。

・財務委員会(立野理事)

収支報告(審議事項)

監査報告（審議事項）

予算案報告（審議事項）

参加費への消費税などの租税公課について説明があり、賛成多数で承認された。

・多領域専門職委員会(水野理事)

新委員募集中。学術集会の際に委員候補の紹介を。ACHD TIMES でも呼びかけを。

<関連委員会>

・日本循環器学会学術委員会、先天性心疾患成人先天性心疾患部会（山岸理事）

発言なし。

・成人先天性心疾患対策委員会：循環器内科ネットワーク(八尾理事)

前回報告済み。

報告事項3：

第25回日本成人先天性心疾患学会学術集会について（上村理事）【資料3】

収支報告。海外招待を行わず、700万余りの黒字。

第 26 回日本成人先天性心疾患学会学術集会について（大内理事）

多くの参加者を期待。

第 27 回日本成人先天性心疾患学会学術集会について（坂田理事）

2026/1/9, 10 神戸国際会議場

成人先天性心疾患の新たな時代: さりげなく行われる ACHD 診療を目指して
2 日間での開催のため、前日夕方に理事会を行う可能性。

第 28 回日本成人先天性心疾患学会学術集会について（斎木理事）

発言なし。

第 29 回日本成人先天性心疾患学会学術集会について（2025 年 1 月理事会で決定）

順番としては小児科医。1 月に決定予定。

審議事項

1. 2024 年度決算承認・監査報告（立野理事、松尾監事）【資料 4】
賛成多数で承認された。
2. 2025 年度予算案確認 予算案の報告（立野理事）【資料 5】
賛成多数で承認された。
3. 2024 年度日本成人先天性心疾患学会 事業報告(赤木理事)【資料 6】
賛成多数で承認された。
4. 暫定専門医特別措置承認及び専門医への移行(石津理事)
 - ・石川 友一 医療法人みなとみらい 茅ヶ崎金沢内科クリニック
 - ・増谷 聡 埼玉医科大学総合医療センター賛成多数で承認された。

承認後に 2019 年以降の実績を提出していただき充足していれば自動的に 2025 年 4 月より専門医として認定する【資料 7】

5 年後 2030 年に専門医更新となるが、2030 年のみはこのお二人の更新作業となるため事務局で留意する。(2035 年は、他の更新専門医がいる)

5. 総合・連携修練施設新規認定・更新について(八尾理事)【資料 8】

※新規総合修練施設

- 1, 名古屋大学医学部附属病院
- 2, 連携から総合へ⇒さいたま赤十字病院 埼玉県立小児医療センターと合同

3. 連携から総合へ⇒名古屋市立大学病院

※新規連携修練施設

- 1, 埼玉医科大学総合医療センター
- 2, 奈良県立医科大学附属病院
- 3, 日本赤十字医療センター
- 4, 山梨大学医学部
- 5, 産業医科大学病院

※更新連携修練施設

- 1, 藤田医科大学病院

国際医療福祉大学成田病院は 2025 年度更新なし

賛成多数で承認された。

6. 総合修練施設認定基準について(八尾理事)

循環器内科 2 名、心臓外科医 1 名、小児循環器専門医 1 名(非常勤可)
に加えて、1 名の ACHD 専門医が常勤と勤務していることが必要
1 月の学会の際に承認予定

7. CVIT でのカテーテル治療の現実的な基準について

J-ROAD 研究で高齢者の ASD 緊急入院などのデータをもとに議論を行いこのよ
うな方針となった。学会メーリングリストで周知を行った。

3. 次回理事会日程について

2025 年 1 月 10 日(金) 8:10~8:40 (第 2 会場「大阪国際会議場 12F 会議室 1202」)

4. 閉会